



TEAM MYODEN



市川市立妙典中学校 生徒指導だより 令和8年2月2日 第12号

教育目標：未来を拓く妙典中学生＜明るく・正しく・美しく＞

目指す生徒：◎ふれあいを大切にする生徒 ◎進んで学ぶ生徒 ◎頑張りぬく生徒

◎進級、進学に向けて

3学期も折り返しの2月になりました。最後の定期テストや入試に向けて、準備は万全でしょうか。テストが終われば、進級、進学に向けての準備期間となります。テストに向けた学習はもちろんですが、自分を磨くために心の学習も大切にしましょう。特に、今年度の生徒指導では、SNSによるトラブルや他者と違うことをからかって傷つけてしまうトラブルが多かったです。改めて、自分の言動について考えてみてください。

◎道具よりも人の心



現代は本や動画、ゲームにSNSなど、様々な娯楽にあふれ、スマートフォンがあれば生活の中で退屈を感じることはほとんどないのではないのでしょうか。最近ではAIの技術も目覚ましく、これまで以上に便利に、簡単にアプリやサービスを利用できるようになっています。

しかしその一方で、迷惑行為の動画やSNSなどでの陰口、迷惑DMや闇バイトなどの犯罪への勧誘など、問題も数多く発生しています。生成AIでも、盗作やディープフェイクといった問題が日々ニュースに取り上げられています。

道具は、使われて初めて価値を持ちます。問題があるのは道具ではなく、それを扱う人の心です。

みなさんは、正しく道具を扱えているでしょうか。改めて、見つめなおしてみてください。

◎人と違うということ

生活をしていると、容姿や性格、趣味や大切なものなど、さまざまな違いを感じる場合があります。

人と違うことは、恥ずかしいことではありません。また、決してからかたり責めたりしていいことはありません。

誰かが、自分と異なる考えや意見を持っているとき、他者との違いが気になることがよくありますが、相手には相手の心の在り方や大切にしたいことがあるのだということを理解し、受け入れられる人になりましょう。



◎令和に生きるということ



令和も気付けば8年目です。本当に目まぐるしく変化が起る世の中では、ルールが追いついていないことが多くあります。特にSNSやAIといった分野では、ルールの隙間を縫うような問題が起ることも多くあります。

ですが、ルールさえ守れば何をしてもいいのでしょうか。ルールを守ることはもちろんですが、ルールの手前にある、自分の心にまず問いかけて、正しい使い方か、ふさわしくない使い方か、自分自身で判断すること大切です。

そして、判断のためには、その材料となる知識や経験が必要です。知識を増やし、物事の考え方を知り、人と関わり、多くのものを学び、正しいことを見極める心を磨きましょう。